

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
遠山 敦	チームリーダー 青木 恭彦

被監査部門	人文学部 文化学科 日本研究		監査場所	人文学部校舎1階 会議室	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 年間計画		監査日	令和5年9月5日 (11:00~12:00)	
監査チーム	リーダー	青木 恭彦	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル	
	メンバー	三井 明			
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	人文学部長 藤田 伸也, ユニット環境担当者 遠山 敦, 事務長 笹岡 修一, 係長 石井 明子, 主任 隅田 陽子				
被監査部門適用範囲	1. 環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する監査 2. 環境パフォーマンス監査 1) 環境に関する法律、条例等の基準を順守し適合しているかの検証 2) EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証				
総合所見 (問題点の他に良かった点なども記載して下さい。)	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の内部監査においては、不適合と思われる内容は見られなかった。 b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の内部監査においては、不適合と思われる内容は見られなかった。 c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか) EMS年間実施計画に基づいて適切に実施されていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか 内部監査の範囲において、期待されたように実施されている。				
指摘事項 (不適合・観察事項など)	No.1 - 今回の内部監査においては、不適合と思われる内容は見られなかった。 No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 <Good Point> ・教職員・学生とのコミュニケーションツールとして、Moodle や ガルーンを活用して再生紙の使用削減を推進し、2013年の使用量から半減する成果が得られた。 ・内部コミュニケーションにおいて「学部長と語る会」を定期的に行い、文書化されて継続的改善へ寄与している。				
前回指摘・コメント事項の確認	前回の内部監査では、指摘事項は見られなかった。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3	
	頁	制定日	平成19年4月1日	頁版数	第3版	
	改訂日	平成28年4月1日				

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
中西 良文	チームリーダー 梅崎 輝尚

被監査部門	教育学研究科 教職実践高度化専攻（教職大学院）			監査場所	小会議室（教育学部校舎1号館1階）	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	令和5年8月29日（13:30～15:00）		
監査チーム	リーダー	梅崎 輝尚	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境マネジメントマニュアル		
	メンバー	藤岡 まゆみ				
	メンバー					
	メンバー					
被監査部門担当者	宮岡副学部長、中西教授（教職実践高度化専攻代表）、平山教授（国際環境教育研究センター員）、河村事務長（4名） 陪席：藤川係長、松島事務補佐員					
被監査部門適用範囲	環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する監査 環境パフォーマンス監査 1) 環境に関する法律、条令等の基準を順守し適合しているかの検証 2) EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証					
総合所見 問題点の他に良かった点なども記載して下さい。	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） 今回の内部監査において、EMS文書が規格及び関連する法令規制要求事項に適合していることを確認した。 b) 要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） 今回の内部監査において、EMS文書が要求事項に適合していることを確認した。 c) 有効に実施され維持されているか（EMSの記録は作成されているか） 今回の内部監査において、EMS年間実施計画に基づいて実施され、記録及び報告が作成されていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか 環境マインドの高い学校教員を養成するための、環境教育関連授業が充実している。また、水銀使用製品廃棄も適正に行われていることが確認できる等、期待したように実施されている。					
指摘事項 不適合・観察事項など	No.1 - No.2 - No.3 -					
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 <Good Point> ○地域の幼稚園、小・中学校等における環境教育を推進し、地域環境人材の育成に貢献している。（社会貢献） ○R5年度から新たに樹冠投影面積調査を実施し、ヒートアイランド現象の緩和対策につながる取組みが計画されている。（社会貢献）					
前回指摘・コメント事項の確認	前回の監査で指摘事項はみられなかった。					

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
村端 真由美	チームリーダー 滝沢 憲治

被監査部門	医学系研究科 母性・小児看護学講座		監査場所	看護学科棟403共同利用研究室	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 年間計画		監査日	令和5年8月24日（木）（10：00～11：45）	
監査チーム	リーダー	滝沢 憲治	監査基準	JISQ14001：2015 三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル	
	メンバー	深田 正人			
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	村端 真由美、東内 陽佑				
被監査部門適用範囲	医学系研究科母性・小児看護学講座 業務内容等の検証 被監査部門のEMS進捗状況				
総合所見 （問題点の他に良かった点なども記載して下さい。）	<p>a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） ・ 今回の内部監査において、不適合は見られなかった。</p> <p>b) 要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） ・ 今回の内部監査において、不適合は見られなかった。</p> <p>c) 有効に実施され維持されているか（EMSの記録は作成されているか） EMSの年間実施計画書に基づいて実施され、記録及び報告の体制が整っていることを確認した。</p> <p>d) 期待したように実施されているか 対面での調査、EMS年間実施計画の進捗状況及びサイトツアーにより、適切に実施されていることを確認した。</p>				
指摘事項 （不適合・観察事項など）	<p>No.1 - 指摘事項無し</p> <p>No.2 -</p> <p>No.3 -</p>				
コメント事項	<p>※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。</p> <p>Goodポイント：ゴミの分別について、部門の職員自身による定期的なチェックが実施されていること、また、チェック日とその結果をゴミ箱の設置場所に掲示することにより、利害関係者（学生等）とのコミュニケーションを図っていることは、Goodポイントとして評価できる。また、遮光カーテン等を活用し、空調の無駄を抑制していることも評価できる。</p>				
前回指摘・コメント事項の確認	前回の監査で指摘事項はみられなかった。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3	
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版		
	改訂日 平成28年4月1日					

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
矢野 賢一	チームリーダー 立石 一希

被監査部門	工学研究科・工学部 機械工学専攻		監査場所	工学部2号館2階202室	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	令和5年9月5日(火) (13:30~15:00)	
監査チーム	リーダー メンバー メンバー メンバー	立石 一希 白井 隆司	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル	
被監査部門担当者	矢野 賢一（ユニット環境担当者）、藤原 明子、松井 博和、小倉 希紗、世古 恵美				
被監査部門 適用範囲	1. 環境マネジメント監査 （システムが計画された取決めに適合しているか、適切に実施されているかを判断する監査） 2. 環境パフォーマンス監査 （1）環境に関する法律、条例等の基準を遵守し適合しているかの検証 2）EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証）				
総合所見 （問題点の他に良かった点なども記載して下さい。）	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） ・今回の内部監査において、不適合は見られなかった。 b) 要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） ・今回の内部監査において、不適合は見られなかった。 利用者に対し、会議及びメールにて情報が周知されている。 c) 有効に実施され維持されているか（EMSの記録は作成されているか） ・EMS年間実施計画書に基づいて確実に実施され、記録及び報告がされていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか ・「電源OFF確認表」により日常の節電が実施されていたり、会議・卒論発表・シンポジウム等のオンライン化によりペーパーレスが推進されていたりと、目標が期待したように継続的に達成できていることを確認した。				
指摘事項 （不適合・観察事項など）	No.1 - No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 <Good Point> 専攻毎に紙使用量を記録している。オンライン会議を徹底している。 毒物・劇物の持ち去り等を防ぐため監視カメラを設置している。 排水のpH測定を常時記録する仕組みを導入している。 環境に関する以下の社会貢献を行っている。 ・省エネや環境保全に関する研究成果を、学会や共同研究等を通じて社会に還元 ・高校で環境や省エネについての出前授業を実施 ・自治体の環境審議会に学識経験者として参加し、防災計画等を策定				
前回指摘・コメント事項の確認					

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
一色 正	チームリーダー 平山 大輔

被監査部門	生物資源学研究科 海洋生物学講座		監査場所	生物資源学部校舎6階611室	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 年間計画		監査日	2023年8月17日（13：30～15：30）	
監査チーム	リーダー	平山 大輔	監査基準	JISQ14001：2015 三重大学環境マネジメントマニュアル	
	メンバー	市川 俊輔			
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	一色正教授、梅崎輝尚教授、倉島彰准教授、伊藤智仁総務係長、西口真也総務チーム員				
被監査部門適用範囲	生物資源学研究科 海洋生物学講座				
総合所見 (問題点の他に良かった点なども記載して下さい。)	<p>a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） 今回の内部監査において不適合は見られなかった。</p> <p>b) 要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） 今回の内部監査において不適合は見られなかった。</p> <p>c) 有効に実施され維持されているか（EMSの記録は作成されているか） EMS年間計画書を確認し、適切に実施されていることを確認した。</p> <p>d) 期待したように実施されているか ユニット内において計画通り実施されていることを確認した。</p>				
指摘事項 (不適合・観察事項など)	<p>No.1 - 今回の内部監査において、不適合は見られなかった。</p> <p>No.2 -</p> <p>No.3 -</p>				
コメント事項	<p>※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。</p> <p><グッドポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用後の蛍光管の一時保管場所として、風雨をしのげる適切な場所が用意されていた。 ・毒劇物について、適切な鍵管理、廃液管理、ラベル管理がされていた。加えて、適切な試薬使用について、学生教育への努力がされていた。 ・グリーン調達について、その励行だけでなく、リサイクルシステムの有効活用により調達費の低減に努められていた。 				
前回指摘・コメント事項の確認	特になし				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
奥村 祐一	チームリーダー 山下 真人

被監査部門	企画総務部 総務チーム		監査場所	本部管理棟会議室(1階)	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	令和5年8月25日 (15:00~16:15)	
監査チーム	リーダー	山下 真人	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル	
	メンバー	加藤 梨紗			
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	奥村 祐一、中西 智紀				
被監査部門 適用範囲	環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを 判定する監査 環境パフォーマンス監査 1) 環境に関する法律、条令等の基準を順守し適合しているかの検証 2) EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証				
総合所見 問題点の他に 良かった点など も記載して 下さい。	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の監査を行った範囲では、適合していることを確認した。 b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の監査を行った範囲では、適合していることを確認した。 c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか) EMS年間実施計画が作成され、有効に実施されていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか 内部監査の範囲において、期待されたように実施されている。				
指摘事項 (不適合・ 観察事項など)	No.1 - 今回の内部監査において、不適合は見られなかった。 No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 <Good Point> ・例年に比べリサイクルシステムの活用率が高く、システム活用の定着とさらなる資源の有効活用を確認することができた。大学の3R活動に大きく貢献している点は高く評価できる。 ・学長が主導し取り組んでいる緑化活動や、キャンパスクリーンデーへの参加など、キャンパス内での緑化活動に積極的に参加している点は評価に値する。				
前回指摘・ コメント事項 の確認	前回の内部監査では、指摘事項等はみられなかった。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
佐野 智之	チームリーダー 三井 明

被監査部門	財務部 財務企画チーム		監査場所	事務局 1階入札室	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	2023年9月12日 (16:00~17:30)	
監査チーム	リーダー	三井 明	監査基準	JISQ14001:2015	
	メンバー	白井 隆司		三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル	
	メンバー	宇留田 美咲			
	メンバー				
被監査部門担当者	石川 祐子、加藤 大典、佐野 智之				
被監査部門 適用範囲	財務部 財務企画チーム 1.環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する 監査 2.環境パフォーマンス監査 1)環境に関する法律、条例等の基準を順守し適合しているかの検証 2)EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証				
総合所見 (問題点の他に 良かった点など も記載して 下さい。)	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の監査を行った範囲では、適合していることを確認した。 b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の監査を行った範囲では、適合していることを確認した。 c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか) EMS年間実施計画が作成され、有効に実施されていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか 内部監査の範囲において、期待されたように実施されている。 エネルギー使用量削減、ペーパーレス会議の実施、廃棄物の適正廃棄など環境負荷の低減が図られている。				
指摘事項 (不適合・ 観察事項など)	No.1 - No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 〈Good Point〉 ・ごみの分別シートを作成し、分別状況を毎日確認し記録として残している。 ・「環境物品等の調達の推移を図るための方針」をHPで毎年公表している。 ・今年度7月に財務部再編 (3課から2課)があったが、新組織においても目標が継続され施策が実施されている。 ・内部監査においてもiPadにより資料共有を図るなど業務の効率化とペーパーレス化を推進している。				
前回指摘・ コメント事項 の確認	前回の内部監査では、指摘事項等はみられなかった。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
隅田 泰二	チームリーダー 橋本 健

被監査部門	学務部 入試チーム		監査場所	総合研究棟Ⅱ 第4会議室	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	令和5年9月8日(金) (14:00~15:00)	
監査チーム	リーダー	橋本 健	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境マネジメントマニュアル	
	メンバー	宮崎 尊大			
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	隅田副課長、谷口係長、大津チーム員				
被監査部門適用範囲	1. 環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する監査 2. 環境パフォーマンス監査 1) 環境に関する法律、条例等の基準を順守し適合しているかの検証 2) EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証				
総合所見 (問題点の他に良かった点なども記載して下さい。)	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) ・EMS文書は規格及び関連する法令規制要求事項に適合していることを確認した。 b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) ・EMS文書は要求事項に適合していることを確認した。 c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか) ・EMS年間実施計画に基づいて実施され、記録および報告がされていることを確認した。 一部目標値未記入の項目があったが、月ごとの設定が難しいため、通常の運用で管理し、実績値のみ記入していることを確認した。 d) 期待したように実施されているか ・週1回の学務部全体の会議で、EMS年間計画書の実施状況を確認しており、期待したように実施されている。				
指摘事項 (不適合・観察事項など)	No.1 - No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 <Good Point> ○入学募集要項を紙媒体から電子データへ切り替え、ネットからダウンロードできるようにしたことと、紙の削減だけではなく、受験生の利便性向上にも繋がっている。 ○電子決裁システムを積極的に活用し、ペーパーレス化を推進している。				
前回指摘・コメント事項の確認	前回の監査で指摘事項はみられなかった。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
森 一豊 山下 真人	チームリーダー 立石 一希

被監査部門	施設部		監査場所	事務局1階会議室
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	令和5年8月29日(火) (10:00~12:00)
監査チーム	リーダー メンバー メンバー メンバー	立石 一希 勝又英之 水木千春	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル
被監査部門担当者	森 一豊、伊達 謙一、宮寄 尊大、中川 朝子、白井 隆司、山下 真人、三井 明			
被監査部門適用範囲	1. 環境マネジメント監査 (システムが計画された取決めに適合しているか、適切に実施されているかを判断する監査) 2. 環境パフォーマンス監査 (1)環境に関する法律、条例等の基準を遵守し適合しているかの検証 (2)EMS年間実施計画			
総合所見 (問題点の他に良かった点なども記載して下さい。)	<p>a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回の内部監査において、不適合は見られなかった。 <p>b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回の内部監査において、不適合は見られなかった。 利用者に対し、会議及びメールにて情報が周知されている。 <p>c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか)</p> <ul style="list-style-type: none"> EMS年間実施計画書に基づいて確実に実施され、記録及び報告がされていることを確認した。 <p>d) 期待したように実施されているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画書どおりに実施されており、目標が継続的に達成できていることを確認した。 			
指摘事項 (不適合・観察事項など)	<p>No.1 -</p> <p>No.2 -</p> <p>No.3 -</p>			
コメント事項	<p>※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。</p> <p>環境影響調査表の書類に一部不備があった。</p> <p><Good Point> EMS年間計画を印刷して入り口付近に貼ることで構成員に進捗を周知できている。 エコキャップ活動を始め、各チームに準備された専用箱をエコステーションまで運んでいる。 必要な資料が直ちに用意できるほどに記録管理が徹底されている。</p>			
前回指摘・コメント事項の確認				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
小竹 悠哉	チームリーダー 及川 伸二

被監査部門	地域創生推進チーム		監査場所	123打合せ室
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	2023年8月8日（10：00～11：00）
監査チーム	リーダー メンバー メンバー メンバー	及川 伸二 山下 真人	監査基準	JISQ14001：2015 三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル
被監査部門担当者	小竹 悠哉			
被監査部門 適用範囲	研究・地域連携部 地域創生推進チーム 1.環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する 監査 2.環境パフォーマンス監査 1)環境に関する法律、条例等の基準を順守し適合しているかの検証 2)EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証			
総合所見 (問題点の他に良かった点なども記載して下さい。)	<p>a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） 今回の監査を行った範囲では、適合していることを確認した。</p> <p>b) 要求事項に適合しているか（EMS文書は適合しているか） 今回の監査を行った範囲では、適合していることを確認した。</p> <p>c) 有効に実施され維持されているか（EMSの記録は作成されているか） EMS年間実施計画が作成され、有効に実施されていることを確認した。</p> <p>d) 期待したように実施されているか 内部監査の範囲において、期待されたように実施されている。 エネルギー使用量削減、ペーパーレス会議の実施、廃棄物の適正廃棄など環境負荷の低減が図られている。</p>			
指摘事項 (不適合・観察事項など)	No.1 - 業務用エアコンの簡易点検の実施とその記録の保存が確認できなかった。 No.2 - No.3 -			
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 今回の監査で良い点と判断した内容について以下に示す。 一人一台iPadを持っている、モニターを使用し会議を行う等ペーパーレス会議を実施している。 公用車の使用手続き等をPCやスマートフォンで行っており業務の効率化を図っている。 乾電池や充電電池を廃棄する際の手順（絶縁処理など）は写真を掲示し、周知している。			
前回指摘・コメント事項の確認				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3	
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版		
	改訂日 平成28年4月1日					

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
藤岡 まゆみ	山村 直紀

被監査部門	国際・情報部 国際交流チーム		監査場所	国際交流センター会議室2階	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	令和5年8月8日(14:00~15:00)	
監査チーム	リーダー	山村 直紀	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境マネジメントマニュアル	
	メンバー	白井 隆司			
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	国際交流チーム 山中部長 富島課長 藤岡副課長 白井係長				
被監査部門適用範囲	1.環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する監査 2.環境パフォーマンス監査 1)環境に関する法律、条例等の基準を順守し適合しているかの検証 2)EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証				
総合所見 (問題点の他に良かった点なども記載して下さい。)	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の内部監査においては、不適合と思われる内容は見られませんでした。 b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の内部監査においては、不適合と思われる内容は見られませんでした。 c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか) EMS年間実施計画に基づいて適切に実施されていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか 内部監査の範囲において、期待されたように実施されている。				
指摘事項 (不適合・観察事項など)	No.1 - 今回の内部監査においては、不適合と思われる内容は見られませんでした。 No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 <Good Point> ・教職員・留学生とのコミュニケーションツールとしてTeams、Moodle、ownCloudを活用することでペーパーレス化にも繋がり、コピー用紙の使用量はコロナ禍前の半数になっている。 ・ゴミの分別は、種類ごとに4か国語で表記され留学生にも分かりやすいものとなっている。				
前回指摘・コメント事項の確認	前回の内部監査では、指摘事項は見られなかった。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
	改訂日 平成28年4月1日				

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
金子 聡	チームリーダー 倉島 彰

被監査部門	国際環境教育研究センター		監査場所	環境・情報科学館1階ホール	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時	<input checked="" type="checkbox"/> 年間計画	監査日	令和5年9月6日 (14:30 ~ 15:30)	
監査チーム	リーダー 倉島 彰	メンバー 小竹 悠哉	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境・SDGsマネジメントマニュアル	
	メンバー				
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	金子 聡、石川 知明、梅崎 輝尚、高瀬 治彦、立石 一希、奥山 哲也、白井 隆司、山下 真人、三井 明、加藤 梨紗				
被監査部門 適用範囲	国際環境教育研究センター 1.環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する監査 2.環境パフォーマンス監査 1)環境に関する法律、条例等の基準を順守し適合しているかの検証 2)EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証				
総合所見	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の監査を行った範囲では、不適合と思われる内容は見られなかった。 b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の監査を行った範囲では、不適合と思われる内容は見られなかった。 c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか) 今回の監査を行った範囲では、有効に実施され維持されていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか 内部監査の範囲において、期待されたように実施されている。 適切かつ十分な内外のコミュニケーションのもと、環境影響登録簿、EMS年間実施計画等に基づき適切に大学全体の環境に関する取組に当たっていることが確認された。				
指摘事項	No.1 - 今回の監査を行った範囲では、不適合と思われる内容は見られなかった。 No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 〈Good Point〉 カーボンニュートラル推進部門の新設など、改組により体制強化を行い、環境先進大学の取組をリードし続けている点が確認できた。 環境ISO学生委員会について、町屋海岸清掃活動や自転車等のリユース活動など、センターの取組への主体的かつ積極的な参画が確認できた。 各部局・ユニットを対象とする環境内部監査も監査計画に基づき適切かつ着実に進められていることが確認できた。				
前回指摘・コメント事項の確認	特になし。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡

MU-R	三重大学様式				MU-R-9.2.2-3
	頁	制定日 平成19年4月1日	頁版数	第3版	
		改訂日 平成28年4月1日			

内部監査結果報告書

被監査部門了承	報告者
小崎 敬太	チームリーダー 宮崎 典

被監査部門	環境ISO学生委員会		監査場所	環境・情報科学館1階ホール	
区分	<input type="checkbox"/> 臨時 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 年間計画		監査日	令和5年9月4日 (13:00 ~15:50)	
監査チーム	リーダー	宮崎 典	監査基準	JISQ14001:2015 三重大学環境マネジメントマニュアル	
	メンバー	隅田 泰二			
	メンバー				
	メンバー				
被監査部門担当者	杉浦慧、石井優至、松下航太、鈴木真帆				
被監査部門 適用範囲	環境マネジメント監査 システムが計画された取り決めに適合しているか、適切に実施されているかを判定する監査 環境パフォーマンス監査 1) 環境に関する法律、条例等の基準を順守し適合しているかの検証 2) EMS年間実施計画書の目標について活動の実施状況が適合しているかの検証				
総合所見 問題点の他に 良かった点など も記載して 下さい。	a) JISQ14001及び関連する法令規制要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の内部監査においては、環境ISO学生委員会の活動で、プラスチック資源循環利用促進法 (ペットボトルキャップ (エコキャップ) の回収) など法律の要求事項を認識して適合した活動をしていることを確認した。 b) 要求事項に適合しているか (EMS文書は適合しているか) 今回の内部監査においては、最新版 (19版) の環境・SDGsマネジメントマニュアル活用し、適切に実施されていることを確認した。 c) 有効に実施され維持されているか (EMSの記録は作成されているか) 今回の内部監査においては、EMS年間実施計画を策定し、目標に対する活動が有効に実施されていることを確認した。 d) 期待したように実施されているか 今回の内部監査においては、環境ISO学生委員会に大学が期待する実績が確認できた。				
指摘事項 不適合・ 観察事項など	No.1 - 今回の内部監査において、不適合は見られなかった。 No.2 - No.3 -				
コメント事項	※その場で議論した、観察事項に至らない軽微な問題点などを記載して下さい。 <提案> ・ 委員会の活動がSDGsの17項目のどの項目に合致しているのかも整理するとより活動が明確になると思われる。 <Good Point> ・ 活動後にアンケート (良かった点、改善すべき点) 等実施することで活動の振り返りを実施しており、PDCAサイクルを回していることは大変良かったと思います。 ・ 活動は本学学生だけに留まらず、地域の団体と連携して実施していることも非常に良かったと思います。				
前回指摘・ コメント事項 の確認	前回の内部監査では、指摘事項等はみられなかった。				

●不適合については是正処置要求・報告書を作成し、是正処置完了後の確認を監査チームリーダーより受付、監査日より30日以内に監査チームリーダーに提出して下さい。

最高環境責任者	総括環境責任者
	金子 聡